

# 調査レポートの読み方・使い方セミナー入門編

本資料は抜粋版となります。  
全体の資料が必要な場合はお問い合わせください。



2020年5月  
エクスペリアンジャパン株式会社  
海外調査部



## 1. 海外におけるビジネスリスク

## 2. 海外企業との取引において押さえておくべきポイント

## 3. エクスペリアンの海外調査レポートはどう作成されるか

## 4. DP格付け（倒産予測値）

## 5. 調査レポートの読み方

## 6. まとめ

## Appendix

# 1. 海外におけるビジネスリスク

## 海外取引に関する様々な懸念はあらゆる視点から生じる

### 情報が不明確

- ・取引先企業の実態(ヴァージン諸島など)
- ・日系企業であるはずが日系資本が大幅に縮小(資本関係)

### 情報が不正確

- ・ホームページに開示される情報と登記情報が違う
- ・ホームページがない、あるいはホームページが古い
- ・入手ルートによって決算書の内容が異なる

### コンプライアンス

- ・契約履行に対する意識の違い
- ・安全保障、軍事転用リスク、各国制裁リスト
- ・贈収賄訴訟リスク、<FCPA (US)、不正競争防止法(日本)>

### 回収

- ・日本と異なる商習慣
- ・長期化、三角債
- ・支払い能力、支払い意思

### 倒産

- ・法的倒産による把握の難しさ
- ・夜逃げリスク

## 2. 海外企業との取引において押さえておくべきポイント

### 取引先企業、国・業界の商習慣、経済環境など多岐にわたる情報収集が必要

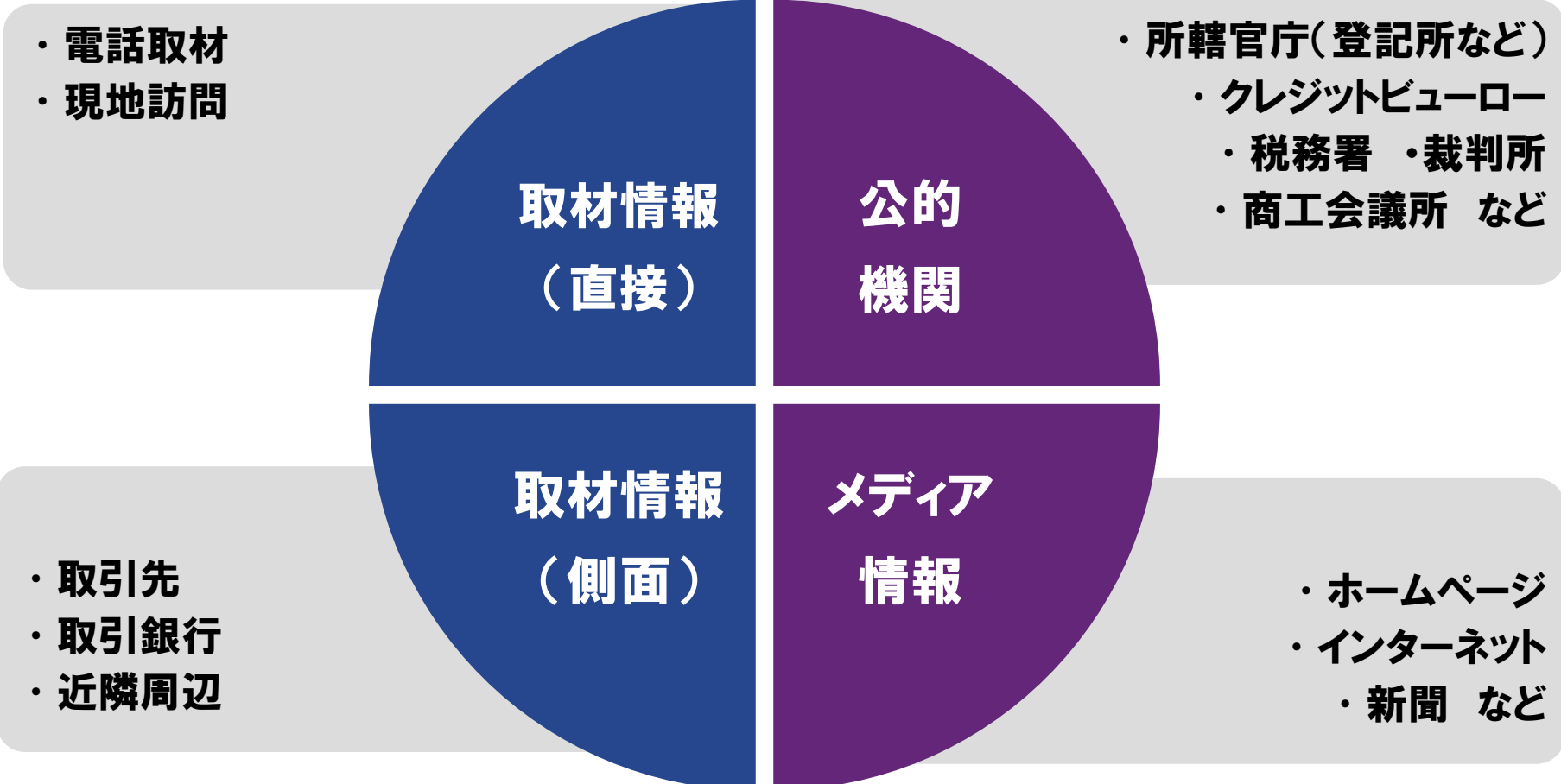
---

- **取引先の情報**
  - 業態や事業内容が不明確
  - 経営状況に関する客観的データ
  - 自社内データ蓄積
  
- **文化**
  - 商習慣
  - モラル
  
- **経済・金融**
  - ミクロ環境、マクロ環境
  - 現地金融制度

### 3. エクスペリアンの海外調査レポートはどう作成されるか

## 主な情報取得方法

公的機関をはじめ、様々な情報源から幅広く情報を入手



### 3. エクスペリアンの海外調査レポートはどう作成されるか

## 情報取得方法と取得状況

海外調査においては、電話取材と当局等へのデータベースアクセスが主要な方法

	商業登記	不動産登記	裁判記録	クレジット ビューロ	財務情報	取材情報	主な 取材方法	
信用格付	日本	○	○	X	X	○	◎	訪問
	中国	○	X	○	X	○	○	公的機関 情報 及び 電話取材
	ASEAN	○	X	○	△	○	○	
	中東	○	X	X	X	△	○	
倒産予測	欧州	○	X	○	○	◎	X	
	北米	○	△	○	○	X	X	
その他	○	X	○	X	X	X	X	



# 4. DP格付け

## 8段階のDP格付け(倒産予測値)

定量的および定性的な情報をエクスペリアン独自のスコアリングに変換

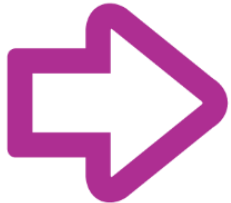
### 定性情報

登記情報(変更履歴)、株主、役員、関係会社、取引先、  
訴訟記録、貸倒/債務不履行、担保設定、支払記録  
その他取材情報



### 定量情報

取引情報、業績、財務諸表、財務分析



8段階のDP格付け  
(倒産予測値)

# 4. DP格付け

## 8段階のDP格付け(倒産予測値)

財務内容、財務諸表の提出期数、設立年数等を基に算出

格付説明/スコアシート

	◎優良顧客層				△要経過観察		▼要注意	
スコア	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	DP7	DP8
倒産確率	~0.1% 未満	0.1%~ 0.2%	0.2%~ 0.4%	0.4%~ 1.0%	1.0%~ 3.0%	3.0%~ 8.0%	8.0%~ 14.0%	14.0%~ 30.0%

**【留意点】**

企業設立から24ヶ月未満の企業、あるいは24ヶ月以上であっても営業実態が確認できない企業はDP格付けは付与されません。

債務不履行確率	DP 信用格付	解説	ステータス*
<0.1%	DP1	高い債務返済能力を有し、極めて強固な財務基盤である。	優良
0.1% - <0.2%	DP2	債務返済に見合った平均以上の能力を有し、強い財務健全性である。	優良
0.2% - <0.4%	DP3	標準的な営業環境以上であり、安定的な財務健全性である。 一般的な好ましくない要因により、問題が引き起こされることはないと思われる。	良好
0.4% - <1.0%	DP4	総合的な財務健全性と営業状態は、標準的であると思われる。債務返済に見合った能力を有している。 経済状況における劇的な変化による困難に、影響を受けやすい可能性がある。	良好
1.0% - <3.0%	DP5	標準的な債務返済に見合った十分な財務能力である。しかし、経済状況が好ましくない方向に変化した場合、支払い能力に懸念が生じる可能性がある。	標準
3.0% - <8.0%	DP6	標準的な債務返済に見合ったほぼ十分な財務能力である。営業状態の悪化に対応する能力は、限定的であるか、懸念が生じるとされる。	標準
8% - <14.0%	DP7	明らかに財務能力は脆弱である。経済及び営業環境における好ましくない変化には影響されやすく、更に弱体化した財務状態に陥る可能性がある。	要監視
14.0% - <30%	DP8	債務返済能力は限定的であり、財務健全性は明らかに損なわれている。特に営業環境が好ましくない方向に変化した場合は、さらに損なわれる。	要監視





## 調査レポートにおける留意点

---

- **被調査企業の情報開示状況によって、取得が難しい情報項目がございます。**
- **国によって調査項目が異なります。不明点などございましたら、ご取得なされる前にサンプルレポートをご覧いただくか、弊社までご連絡いただけますようお願い申し上げます。**

## 信用情報機関におけるマーケットリーダー

### Experian plc

**資本** :ロンドン証券取引所上場(株式記号EXPN)  
 FTSE100指数銘柄  
 World's Most Innovative Companies by Forbesに選出(2018)  
**代表者** :Brian Cassin(ブライアン・カシン), CEO  
**本社** :英国で1980年創立、アイルランド ダブリン  
**支社** :44カ国に営業拠点、90を超える国々でビジネス展開  
**事業内容**:信用情報、与信戦略、マーケティング情報に関する  
 データベースおよび分析サービス  
 19カ国でクレジットビューロ(個人信用情報機関)運営  
**売上高** :44.6億ドル(利払前・税引前利益/2018年6月時点)  
**従業員数**:17,200名

### エクスペリアンジャパン株式会社

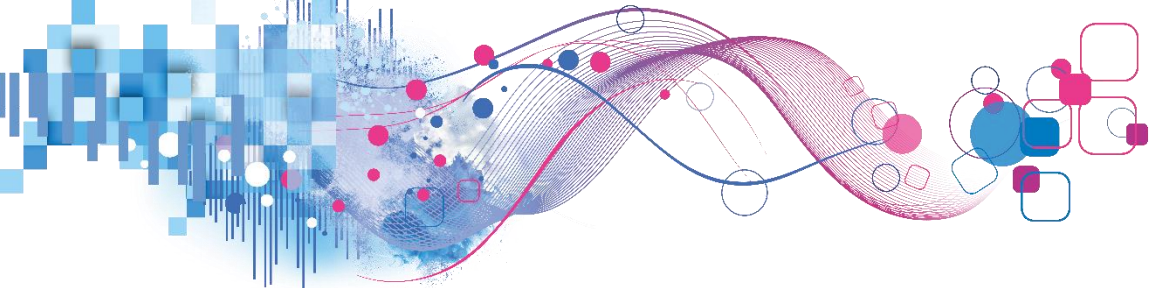
1999年12月3日設立  
**資本金** :Experian100%出資 資本金1億円  
**代表取締役**:ジョン・コロム・ケネリー  
**所在地** :東京都千代田区大手町1-1-1 大手町パークビル 7階  
**事業内容** :  
 金融機関向け与信戦略管理、不正防止対策ソリューションの提供、  
 海外企業調査レポートの提供、海外市場情報の提供、  
 およびそれに関連するコンサルティングサービスの提供・導入支援・業務分析

エクスペリアンはインフォメーションサービスの世界最先端企業です。

<b>総収益 44.6億ドル</b> (利払前・税引前利益)	<b>時価総額 ※ 約170億ポンド</b> 英国FTSE 100インデックス <small>※2018年6月27日時点</small>
	<b>EBIT 12.9億ドル</b> (利払前・税引前利益)
ソーシャルイノベーション製品により、 <b>270万人以上</b> が生活に必要なサービスを 利用できるようにサポート	地域コミュニティへの直 接投資 <b>800万ドル          以上</b>
<b>45,000名</b> の不正取引被害者をサポート	
負債がクレジットスコアに及ぼす影響についてお知らせするなど、 <b>780万回</b> にわたる電話サポート実施	
<CSR> <b>二酸化炭素排出量を 6% 削減</b>	社員のボランティア活動 <b>46,000時間</b>

※2018年7月1日までの年度情報をもとに記載





エクスペリアンは今後も新しい形で企業情報を提供してまいります。  
どうぞよろしくお願い申し上げます。